

# 地域農業の発展に貢献したい

## 1 現在の農業経営の概要

経営地・氏名	宮城県 関場 渉太 さん
経営開始年	平成26年（2014年）
営農類型	酪農
経営規模	成牛32頭
公庫資金ご利用歴	<就農時> トラクター及び飼料購入のため青年 等就農資金（10百万円）



## 2 就農までの経歴・就農のきっかけ

- ・実家が酪農・水稻の複合経営農家をやっており、兄が農業以外の道に進みたいと言っていたので、子供の頃から自分が農業をやるしかないなと漠然とっていました。
- ・農業大学時代研修を通じて、やり方を工夫すれば儲かる酪農もできるということを知り、父とは違うやり方で酪農を始めようと思いを固めました。
- ・家族で話し合った結果、父の酪農部門を承継する形で経営開始することになりました。

## 3 今後の抱負/後に続く新規就農者の方々に送るエール

### ◆今後の抱負◆

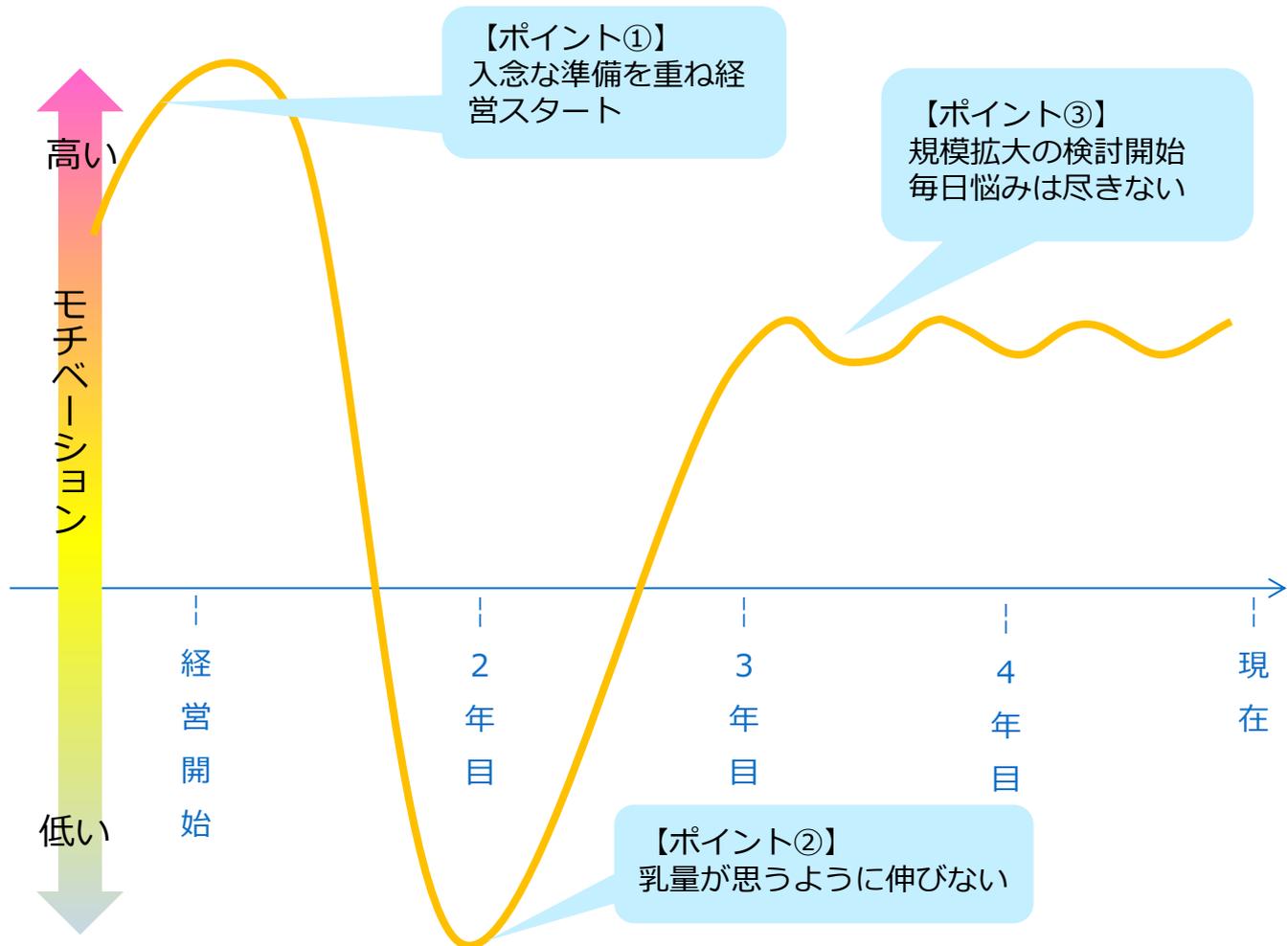
- ・弟が学校を卒業したら一緒に酪農をやりたいと言ってくれているので、規模拡大を検討しています。
- ・私の住んでいる地域は、農業従事者の高齢化や担い手不足が深刻な問題となっているので、地域農業の発展に貢献できるような存在になればと思っています。
- ・将来的には200頭規模の経営にすることが目標です。

### ◆後輩の皆さんへ◆

困った時に相談できる人が近くにいるというのは大事だと思います。私の場合、地元で就農したので、学生時代の友人などが近くにいるのでとても心強かったです。



## 4 関場さんのこれまでの経営とモチベーショングラフ



## 5 モチベーショングラフのポイント解説

主なできごと / 経営上の課題と解決策

- ① 研修でお世話になった酪農家のような儲かる経営を目指して酪農経営を開始しました。牛舎等の設備は父から譲り受けたものを使用できたので、初期投資を抑えることができました。卒業したらすぐに酪農を始めることを決めていたので、在学中から家畜人工授精師の資格を取得するなど入念に準備しました。
- ② 乳量が思うように伸びませんでした。乳価が高かったため、収入を確保できたのは幸いでしたが、就農する前に抱いていた自信は崩れ去りました。先輩酪農家からアドバイスをもらい、飼料や管理方法の見直しを行いました。
- ③ 弟が学校を卒業したら一緒に酪農をやりたいと言ってくれているので、規模拡大のための検討を開始しました。事業計画、資金調達、飼養管理方法など、毎日悩みは尽きませんが、前向きにがんばっています。